

科目名		建築実務講座 (プレゼン演習)			
担当教員		熊谷貴子		実務授業の有無	有
対象学科		建築士専攻科	対象学年	1年	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	演習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		<ul style="list-style-type: none"> ・課題の背景にある社会状況やキーワードから情報収集する ・アイデアをまとめコンセプト設定する ・要求図書と提案を表現するために必要なパース・CGモデルなどを作成する ・コンセプト・作成図面をまとめプレゼンテーションする 			
学習目標 (到達目標)		各自の考える建築空間の図面やイメージ図を作成しプレゼンテーションする			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		エスキス用紙・筆記用具・PC			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	9/29	課題分析・情報収集		<ul style="list-style-type: none"> ・設計課題の読み取り ・スケジュール確認 ・背景・キーワードの情報収集 	
2	10/6	アイデア収集・コンセプト設定		<ul style="list-style-type: none"> ・敷地の検討 ・イメージ収集 ・コンセプト検討 	
3	10/13	中間報告・作業計画		<ul style="list-style-type: none"> ・コンセプト設定 ・設計条件まとめ ・作業内容とその計画 	
4	10/27	要求図書作成		<ul style="list-style-type: none"> ・図面作成作業 	
5	11/10	要求図書作成		<ul style="list-style-type: none"> ・図面作成作業 	
6	11/17	要求図書作成		<ul style="list-style-type: none"> ・図面作成作業 	
7	11/24	プレゼンまとめ		<ul style="list-style-type: none"> ・提出形式に要求図書をまとめる ・プレゼンテーションの準備 	
8	12/1	完成発表		<ul style="list-style-type: none"> ・各自の提案をプレゼンテーションする 	
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
	提出物	課題・プレゼン	取組姿勢	学校で学んだ知識・技能を存分に発揮し、自分のアイデアを伝えるプレゼンテーションを作成しましょう	
	10 %	60 %	30 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建設会社にて設計補助、職業訓練校にて製図CAD講師、家業の建築大工にて設計営業担当			